

～ かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM



島原市立第四小学校
学校だより No.81

令和3年12月24日(金)

文責：校長 大槻浩二

皆さま、よいお年を！(2学期終業式)

本日、2学期の終業式を迎えました。学期始めは、感染症が増加し、心配されましたが、健康観察等のご協力により、無事に終業式を迎えたことを嬉しく思います。

2学期は、体験的な学習が多く、宿泊体験学習・修学旅行・学習遠足・各学級部会活動の様々な活動など、頭と心と体をフル回転させた充実した教育活動が実施でき、実りのある2学期となりました。

授業参観や各種行事での子どもたちの姿をたくさん見ていただくことができました。ご協力ありがとうございました。

また、健康観察や学校評価のICT化、家庭へのタブレット持ち帰り学習等、県内でも先進的な取組が実施できているのも職員の工夫と努力、家庭の協力のおかげです。誇りに思う2学期でした。

変異ウイルスの感染が心配です。年末年始は、人の移動が多くなり、感染のリスクも高くなります。お互いに万全に感染予防を講じながら、無事に新年と3学期を迎えていただきたいと願っております。

みな様、よい年をお迎えください。



2学期にがんばったこと！

音読が、スラスラできるようになりました。図書室の本もたくさん読みました。

一年一組 吉田 成仁

鉄棒で逆上がりができるようになって、うれしかったです。これからもいろいろな技にチャレンジします。

一年一組 吉田 穂乃花

算数でノートに自分の考えをスラスラ書けるようになりました。三学期もがんばります。

一年一組 林田 式皇進

漢字やカタカナを書けるようになりました。漢字を使って文をたくさん書きたいです。

一年一組 宮崎 優羽

跳び箱で、いろいろな跳び方ができてうれしかったです。これからも元気に運動したいです。

一年一組 下田 楓

たし算やひき算が、ブロックを使わなくてもできるようにになりました。計算カードを使って、計算名人になりたいです。

一年一組 小林 駿太



赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました！

12月1日～12月3日まで赤い羽根共同募金活動に運営委員会が呼びかけ全校で取り組みました。全校で集めた募金を島原市社会福祉協議会の方にお渡し、礼状をいただきました。たくさんの募金が集まり、たいへん喜ばれました。この募金は、1年生の黄色い傘の配布や、高齢者への支援等に生かされるそうです。

各家庭のご協力ありがとうございました。



しめ縄づくり



19日(日)に、杉谷公民館家庭教育学級として恒例の「しめ縄づくり」が行われました。本校からたくさんの児童と保護者が参加しました。

青少年健全育成協議会の皆さんを中心にたくさんの地域の方々の御指導により立派なしめ縄ができました。ご指導ありがとうございました。

生まれ変わるなら 生きていけるはず

「変わる」と「変わりたい」は、天と地ほどの差がある。でも、「やってみよう」を踏み出せば、その一歩が変わった証なのかもしれない。

今年の漢字一文字は「金」らしい。

わたしの漢字一文字は「変」。

「変わる」よりも「やってみよう」で「変わった」年。



新しい学校の生活様式で新たな教育活動の在り方。

GIGAスクール構想、タブレット学習など、新たな教育活動。

ペーパーレス化、アンケートや健康観察のICT化。

様々な取組で、様々な変化があった一年だったが、やらされ感ではなく、「やってみよう」という前向きな姿勢が意欲と成果を生み出した。併せて課題も見えてきた。

「やってみた」から生まれたのだ。

子どもたちもそれぞれに成長があった。

担任からの頑張りを認め、励まし、次への期待を込めた所見を
読みながら、たくさん「やってみよう」が生まれていたことを
嬉しく思う。さすが、四小の子どもたちだ！

今年やり残したことは、たいてい、来年もやり残すらしい。
できなかったことは何か、しっかりと振り返り、次の「やっ
てみよう」を見つける年の初めとしたい。

目指すべきゴールをつくることから、進むべき道が見つかる。